

\*光回線…光ファイバーを利用し、光ビームによって大容量のデータを高速で送信する通信回線。

**笠野 眞喜議員**



## Q 光回線の活用策は

**A** 有識者を交えて検討を行う

年半になる。震災があった村だけに光回線の活用が必要ではないか。今のままでは、宝の持ち腐れだ。具体的な活用策は。

**村長**

光回線の加入率は、30年11月現在35・6%となっている。近隣の自治体と比較しても順調に推移している。

平成29年度から31年度にかけて、熊本フリーWi-Fi整備事業により、交通拠点や観光施設13カ所に無料Wi-Fiの設置を進めている。観光情報の発信、国内外からの訪問者の利便性向上が図られている。

**笠野議員** 光回線の基盤整備は3カ年計画で工事費4億3千万円を使って27年7月に完了している。26年度計画では、村の30%以上が加入する見込みと聞いていたが、現在の加入率は。また、当初、一戸当たり5千円の導入補助金を利用した戸数は。基盤整備が出来て3

村としても、光回線を活用し、防災・福祉・産業・教育等、あらゆる分野での課題の解決や地域活性化に向けた施策が重要だと考えている。今後の光回線活用策は、有識者を交えて検討を行うよう

担当課に指示している。

**政策企画課長**

27年・28年の2年間に1411戸が光回線に加入。補助金の利用者は341戸で全体の24%に留まっている。

来年度、通信技術者・行政情報のシステムに知見を持った方々を加えた検討委員会を設ける。



## Q 立野駅周辺の整備計画は

**A** 基本設計の見直しを進めている

場・旧立野小学校・村営住宅を含めた周辺整備が必要だ。また、通勤通学の拠点となる施設にしてはどうか。

**村長**

平成27年、立野駅及び立野ダム周辺整備計画がまとめられ方針が示されている。立野地区の賑わいと交流を取り戻すべく地震後、基本設計の見直し業務を

現在進めている。進捗状況としては地質調査・測量が終了し南阿蘇鉄道の復旧工事やJR側の要件などの整理を進めている。また、県には人気漫画『ワンピース』のキャラクター像の設置を立野駅周辺に要望している。

**Q**

**A**

**笠野議員**

9月議会で立野駅周辺整備業務委託料1966万円が計上され計画が進んでいると思う。JRと南阿蘇鉄道との調整の進捗は。

南阿蘇鉄道の復旧工事も4年後を目途に進んでいる。立野駅の駅舎・駅前広場の整備工事も調査・計画から完成まで3〜4年かかると思われる。立野ダムも4年後には完成し、ダム駅も完成する予定だ。

高齢者に優しく、若い人が住みやすく子育て出来る生活基盤を目指し、駅舎・駅前広



改修を終えたJR立野駅ホーム